

ポリマーセメント系下地調整材 リフレベースパテ

リフレベースパテの特長

- 伸び能力があり、躯体の挙動に追従します。
- ポリマーセメント系ですので下地に強く密着します。
- 防水性に優れています。

リフレベースパテの用途

- 塗装下地調整
- コンクリート薄塗り補修
- 幅0.2mm以下のひび割れ補修



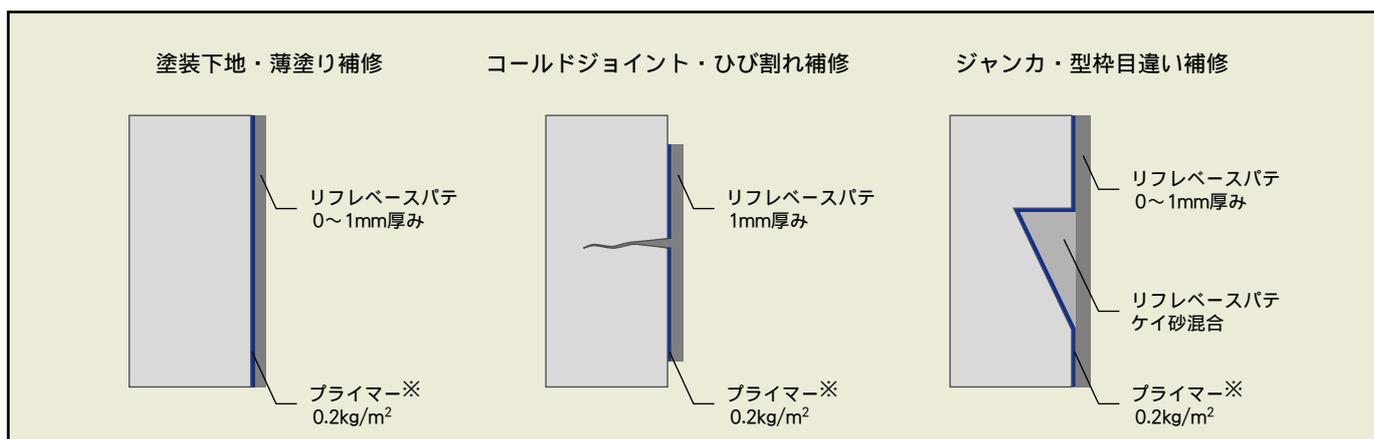
荷姿：18.5kg缶 [ベースパウダー 4.5kgビニール袋×3袋
混和材 5kgビニール袋×1袋

荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

使用方法

用途	施工厚み	配合		ケイ砂7号	練り上がり量
		ベースパウダー	混和材		
塗装下地 薄塗り補修 コールドジョイント等の防水処理 0.2mm以下のひび割れ補修	0~1mm	13.5kg(3袋)	5kg(1袋)	—	約10ℓ
ジャンカ・型枠目違い補修※	2~5mm	13.5kg(3袋)	5kg(1袋)	5kg(約4ℓ)	約12ℓ

※水を加えての施工性調整も可能です。



※プライマーにはリフレトリート（当社製品）をおすすめします。

施工上の注意

- 下地の脆弱層、カビ、エフロレッセンス等は事前に除去して下さい。
- 下地にはシーラー処理もしくは十分な水湿しを行って下さい。
- 材料の混練には高速ハンドミキサーを用い、2~3分間混練して下さい。
- 練り上がった材料は1時間以内に使い切るようにして下さい。また、乾燥による皮張りをさけるため、蓋をする、ビニールシートで覆う等の配慮をお願いします。
- 塗布に際してはコテ・ヘラ等を用いて下さい。

施工環境管理

- 外気温5~40℃、湿度85R.H.%以下。
- 施工後降雨にさらされないこと。
- 施工後急激な乾燥を受けないこと。

取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。

物性の一例

単位容積質量	試験条件		試験結果
	20℃		1.73

コンクリート下地との 付着性 (N/mm ²)	試験条件		試験結果	試験方法 JIS A 6909
	5℃	7日	2.9	
		28日	3.4	
	20℃	7日	1.8	
		28日	2.0	
	30℃	7日	1.5	
		28日	1.7	
	温冷繰り返し10サイクル		2.8 割れ・ふくれなし	

- ・打設厚み：1mm
- ・下地処理：リフレトリート（当社製品）

塗装塗膜との付着性 (N/mm ²)	塗装塗膜の種類		試験条件	試験結果	試験方法 JIS A 6909
	ポリマーセメント系 レックス#5000(当社製)		温冷繰り返し 10サイクル	1.7	
A社製ポリウレタン系		2.1			

引っ張り 伸び率 (%)	試験条件		試験結果	試験方法 JIS A 6008
	20℃	7日	16	
28日		18		

強度	試験条件		試験結果	試験方法 JIS A 5201
曲げ強度 (N/mm ²)	20℃	1日	0.9	
		7日	3.2	
		28日	5.5	
圧縮強度 (N/mm ²)	20℃	1日	1.9	
		7日	7.5	
		28日	12.8	



使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28
 大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)
 札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F)
 東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F)
 北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)
 名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)
 四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)
 広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)
 福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624
 電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708
 電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017
 電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516
 電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193
 電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273
 電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870
 電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646
 電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は